

コチラから
バックナンバーが
閲覧できます



N様ご家族と設計担当の大坂

丁寧に暮らして頂き建物は傷みもなく変わりないようでした。アフターサービス等で訪問した時もお娘様にはお会いできず、3歳位のイメージのまま止まっていたので、14年の時が過ぎていることを実感して驚きました。(大坂)

土地探し中の出逢い

不動産屋さんにどんな家を建てるのですかと聞かれ、木の風合いがある和モダン的な感じで、展示場を見たりしていることを伝えると、まだ新しい会社だけど自然素材を使ういい感じの家づくりをする会社があると教えてくれたのが優建築工房でした。まだ社長と大坂さんと数人しかいない時で、社長の家を見学させてもらい、雰囲気や間取りが魅力的だったことやシックハウスの話や自然素材を選ぶ理由等を聞き、社長の家づくりへの思いや人柄に魅せられ子供も安心して住める家だと思いお願いすることにしました。幾つか提案されたプレゼン内容も未だ保管してあって、妻とたまにあれも良かったよねーなどと話しにでることもあります。

優建築工房 お宅訪問

一言芳恩

一言芳恩（いちごんほうおん）：あの時、ひとこと声をかけていただいた感謝を忘れずに・・・

小田原市N様邸

14年経過した「吹き抜けのある新築住宅」を訪ねて

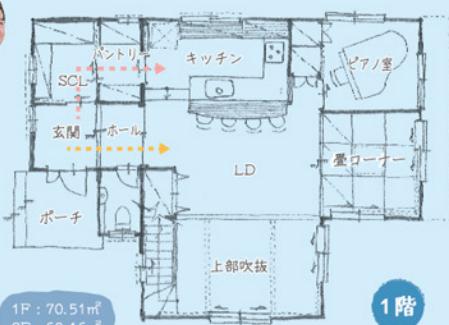
今回は、ホームページや工事用看板シートのイメージ写真として長年ご協力いただいておりました弊社のフラッグ的なお家をご紹介させていただきます。当時から変わらないご夫妻とは対照的に小さかったお子様が大学生・中学生へと成長されたN様邸へお話しを伺って参りました。



設計のこだわり

～家事効率を考えた
回遊式動線の間取り～

1Fは、玄関から直接リビングとSCL→パントリー→LDKへと入口は二通り。帰宅時はシューズクローゼットを通りそのまま靴は整頓、パントリーで重たい食材等もダイレクトにストック。お客様にはバックヤードを見せずに、直接リビングへお招きできます。キッチンはリビング側の床の位置より一段下げる、奥様とカウンターに座ったご家族との目線が合うように計画しています。



1階

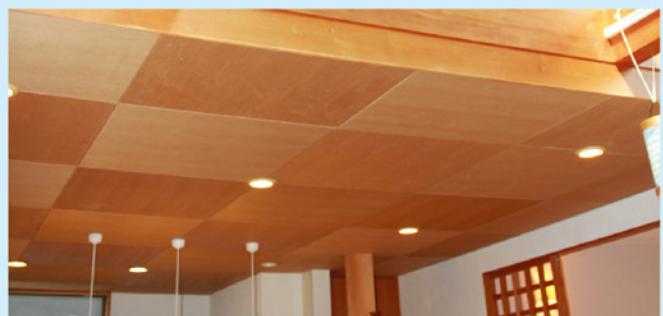


現在

外壁:モルタル・リシン吹付 シンボルツリー:ヤマボウシ
計画通りヤマボウシが成長し、調度いい目隠しになりました。室内からも緑が美しく映え、暮らしに彩りを添えます。



2階



米松の突板を市松模様に配置した天井。市松模様の割付けはタイル割と同じ様に行い、照明の位置も真ん中へ美しく配置することにこだわりました。

優建築工房の 環境配慮型設計

小さなエコノミーから
大きなエコロジーへ

優建築工房が使用する材料のお話

～人や環境への負荷が少ない安心して使える素材～

素材 を 知る

薩摩中霧島壁

薩摩中霧島壁は、高千穂シラス株式会社が製造、販売する内装仕上げ建材です。南九州で採掘されるシラスを主原料とした、100%自然素材の安全性が高い建材で、優建築工房でも度々採用しています。機能的には優建築工房オリジナル珪藻土（季刊誌No.24で紹介）と同様ですが、多様な色合いと仕上げパターンが選べるのが特徴です。

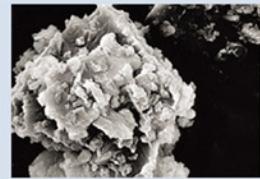
素材（产地）

主原料のシラスは、2万5千年前に現在の鹿児島湾北部を火山とする姶良カルデラの大噴火によって発生した火碎流が堆積したもので、主成分は珪酸で、優れた調湿機能を持っています。天日乾燥など、製造時にも大きなエネルギー消費の無い工法で生産されるなど、地球環境への負荷が少ない建材です。



特徴

多孔質な微粒子であるシラスは、調湿・消臭機能を有し、室内の空気を浄化する機能も持っています。また、多くの色合いと仕上げパターンが選べるのも特徴で、内装のアクセントとしても採用されます。素材構成がほぼ無機質のため劣化が少なく長寿命な建材です。



採用時の注意点

自然素材100%の塗り壁材であり、衝撃や接触によるキズが付きやすいので、採用箇所に配慮が必要です。よく人の手が触れる部位や継続的に湿気に晒される範囲には不向きです。また、無機顔料による着色のため条件によっては色抜け現象が起きる場合があります。適材適所に計画し、適切に施工するノウハウを持った業者による施工が必須です。

弊社施工事例



造作テーブル

柾無垢材の造作テーブルは、お食事や宿題、遊びの場として、ご家族団欒の中心にいつもあるテーブル。経年変化で傷も目立つようになってきたので天板の削り直しを行う予定でいます。可愛いパパの似顔絵などが消えてしまうのが残念な気もありますが、ご長男のご要望でなるべく急ぎで新品同様に生まれ変わることです。



机に落書きされたパパ
※ペン跡をわざやすくなっています

2Fフリースペース

2Fもあえて廊下を作らず、フリースペースから各居室とトイレ洗面へとハブ的な役割も兼ねた空間にしました。お子様が小さな頃は遊び場として、今は愛猫の遊び場とご家族のくつろぎの場となっています。



床材:パイン無垢

ブランコ・畳コーナー ~幼い日の思い出~

子供が小さい時はリビングにブランコがあり、お友達に大人気な家になりました。子供達が勢いよく漕ぐので、壁や階段にキズが付き、気が気ではありませんでした(笑)。小上がりの畳コーナーは、子供達のステージとなり、歌ったり、発表会をしたり、と何かと私達を楽しませてくれた場所です。二人とも成長した今は幼い頃の思い出があちらこちらにあり、傷や染みを見る度、懐かしく思います。



新築当時のリビングの写真



格子はリビング入口の格子戸と同デザインで取り外し可能

階段

デザイン決めの際は、立体的にイメージができるように、新聞紙で手摺や格子のサイズを試作し、N様のイメージ通りのサイズを割り出しました。シンプルに見えるデザインですが、最初は廻り三段で始まり、二階のフリースペースの手摺と繋がるように、全て現場で彫りこみを行った非常に複雑で難易度の高い造りのストリップ階段です。



菅原大工さんの技巧が光る力作。大掛かりな階段で設置は工程の最後でしたので、ご主人はずっと階段の全貌を楽しみにしていらっしゃいました。(階段ラバーウッド・手摺:ビーラー材) ※菅原大工さんの紹介はバックナンバー8に掲載

暮らしてみて ~これからご計画の方へ~

14年程経ちましたが不便なく快適に暮らしています。暮らし始めてリビングに入った時に何か目線がとまるものが欲しくなり、畳の前に格子を付けて貰いました。壁は珪藻土ですが傷や染みは落ちないので、食事の時や座って足が当るカウンターや下は板張りにしてくれて良かった~と思っています。猫を飼うようになって、2階の手摺のデザインは一番下を塞いでおけば1階のリビングに細かい埃が落ちてこなくて良かったかもと思いました。



ご主人のお気に入りの場所

奥様のお気に入りの場所



ご主人

畳コーナーからリビングの引戸の格子戸が映える雰囲気が好きです。



奥様

玄関扉の取っ手は建具屋さんが山で調度良い太さとしなり具合の枝を見つけて来て加工された一品物。風情があり、とっても気に入っています。玄関はドアの隙間から差し込む光が明媚で見ていて飽きません。

能工巧匠

うちの腕利きの職人さんを紹介



大工 霜島建設 霜島 浩一さん

実際にお家を造り上げていく優建築工房の腕利きの職人さんをご紹介。今回は、霜島建設の霜島浩一さんをご紹介いたします。



7年以上、お世話になっている霜島建設の霜島さんを訪ねて参りました。「実家は大工でしたが、ゼネコンに就職し現場監督として勤務していました。その後、大手住宅メーカーへ転職しましたが、父の体調が優れなくなり、本格的に実家を継ぐことを考え、大工の道へ入りました。現場監督経験があるので設計士と職人の狭間に立つ監督の気持ち?も、少し解るつもりでいます(笑)。現場では色々なことが起きますが、お施主さんにとって家を建てると言ふことは、ほぼ一生に一度のことなので、悔いのないよう、大工としてできる限り、寄り添いたいと思っています。そんな現場が出来上がった時の達成感で満たされる時、やってて良かった!と思います。」と霜島さん。几帳面な性格で常に見られることを意識した現場を目指してくれるうちの素敵な大工さんです。

私の置き場もすぐに邪魔にならないよう造っている霜島さん。几帳面な性格が窺えます。「趣味はゴルフです。職人仲間とたまに行くこともあります。」



窓のリフォーム

窓のリフォームは大変、というのが一般的な認識のようです。もちろん、窓は雨風を凌ぐ外壁に付いていて、室内とも関連が大きいので、工事範囲や難易度、コスト的にも大きな項目であることは確かです。しかし、近年では様々な資材が開発され、ひと口に窓のリフォームと言っても用途に応じて様々な工法が考えられます。今回は、代表的な3パターンの窓のリフォームの特徴をご説明いたします。

内窓設置

用途 断熱性能や防音性能の向上など。

メリット 1か所当たり1~2時間程度と短工期。基本的に内外装は維持できる。

デメリット 2重窓となるので開閉に手間がかかる。窓の大きさは変えられない。既存サッシの形状によっては設置不可な場合がある。

コスト (目安) 個室の腰窓で5~10万円。



カバー工法

用途 断熱性能や防音性能の向上。サッシ形状やタイプの変更など。

メリット 基本的に内外装を維持したままサッシが変更できる。元のサッシより小さいものなら形状やタイプ、性能の異なるサッシを選べる。

デメリット 元のサッシを覆い隠すので、特に外観が武骨になりがち。元のサッシより開口が小さくなる。掃出しサッシは床面にも部材が付く。

コスト やや高い。(目安) 個室の腰窓で15~20万円。



サッシ交換

用途 断熱性能や防音性能の向上。サッシ形状やタイプの変更。大きさの大幅な変更。

メリット 基本的に大きさ、タイプ、性能、デザイン等が自由に選べる。

デメリット 内外装の変更を伴うので、工事範囲と工期がかかる。雨仕舞や外壁の補修など工事の難易度が高い。工事部位によっては足場が必要。

コスト 高い。(目安) 施工する個所数や同時施工する工種及び内外装の仕様によってコストがかなり変わるが、平均して1か所当たり30~50万円。



優café

優caféは、ご来訪いただくお客様へのお茶のご提供の総称です

理想のお家づくりのため、色々選ぶのは楽しいけれど、とっても疲れるものです。そんな時にカフェのドリンクとデザートでリフレッシュしていただけたら嬉しいです。ドリンクメニューも色々と揃えています。お替り自由ですのでお気軽にスタッフに注文ください。



PRESENT

バーチ材のナチュラルスツール3名様へプレゼント

明るくナチュラルな天然木、バーチ材(樺)のカウンタースツールです。座面は、座りやすくへたりにくい硬めのウレタンと明るいグレーの布材です。足置きには滑り止めで自然素材の麻紐を巻き付けてあります。

size
最大幅: 45cm
座面幅: 32cm
高さ: 63.5cm

【プレゼント応募】

①お名前 ②〒とご住所 ③電話番号 ④ご感想やご要望(必須)
以上をご記入の上、メール・ハガキ・FAX・TELにてご応募ください。
応募〆切 7/31(水) ご当選者へ発送をもってお知らせ致します。



メール nakamura@yukobo.jp メールの件名に「プレゼント応募」とご記入ください
あて先 ハガキ 〒243-0815 厚木市妻田西 1-20-8 優建築工房
yukoboletter プレゼント係
FAX 046-294-4561 TEL ☎ 0120-873-312